

経済学科

2012

整理番号 No	科目名 Course Name	学期 Term	配当年次・単位 Student Year(s)・Credit(s)	担当教員 Professor
212	経済学演習 (古賀勝次郎)	通年	3年以上：4単位	古賀 勝次郎 政政・経演・国演

副題
Subtitle 自由主義の政治経済学研究

授業概要
Course Description 近代社会はこれまで、大まかに言って、自由主義と社会主義との対立を軸として展開してきた。しかし近年の社会主義に対する知的信頼の低下で、最近では自由主義陣営内部の対立となっており、英米型自由主義、ドイツ型(オールド)自由主義、修正自由主義(社会民主主義もこれに入る)などが相争っているのが現状である。この争いの中から、どのような新しい二十一世紀に相応しい自由主義が生まれてくるのか興味深い。まずは自由主義の歴史を正確に理解することが重要で、J・ロック、D・ヒューム、A・スミス、J・S・ミルから現代のJ・ロールズやF・ハイエクに至るまでの自由主義の政治経済学を学ぶことにする。

授業の到達目標
Objectives 古典を自力で読破できる力を養う。

授業計画
Course Schedule 第1回 - 第6回：『経済学：名誉と現代』（日本経済新聞社）講読
第7回 - 第10回：『いまこそハイエクに学べ』（仲正昌樹著、春秋社）講読
第11回 - 第15回：『ハンナ・アーレント入門』（杉浦敏子著、藤原書店）講読
第16回 - 第30回：個人研究発表
その他合宿で発表 9月下旬 夏合宿（2泊3日）
12月下旬 冬合宿（2泊3日）

教科書
Textbook(s)

参考文献
Reference Book(s) 大河内一男『アダム・スミス』（講談社）、拙著『ヒューム体系の哲学的基礎』（行人社）、トマス『J・S・ミル』（雄松堂）、渡辺幹雄『ロールズ正義論とその周辺』（春秋社）、拙著『ハイエクと新自由主義』（行人社）、八木他編『経済思想史』（名大出版会）。

評価方法 Evaluation	割合(%) Percent(%)	評価基準 Description
試験 Examination(s)	%	
レポート Report(s)	30 %	
平常点評価 Class Participation	70 %	
その他 Other	%	

備考
Note

関連URL
URLs for References